

登録コード	TSW02500	開講年度	2026			
授業科目	学外特別実習（建築）				担当教員	柳瀬 亮太
英文授業名	Internships				副担当	
単位数	2	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期	対象学生
講義室			授業形態	実験	備考	
信大コンピテンシー	非該当					
(1)授業の達成目標	【授業で得られる「学位授与の方針」要素】			【授業の達成目標】		
	2 4 TSカリ, 2 3 TSカリ					
	【研究科共通】環境調和社会, 知識基盤社会を多様に支える高度な専門知識と実践的技術力				企業等での実習を通じて、実務上必要なスキル等を理解できるようになる。	
	2 6 TSカリ, 2 5 TSカリ					
	【専攻】工学分野の研究者・技術者として科学・技術を発展させるための幅広い見識と健全な倫理観				企業等での実習を通じて、実務上必要なスキル等を理解できるようになる。	
	【専攻】環境調和社会, 知識基盤社会を多様に支える工学分野の高度な専門知識と実践的技術力				企業等での実習を通じて、実務上必要なスキル等を理解できるようになる。	
(2)授業の概要	企業等で実習し、レポートを作成する。					
(3)授業計画	実習の内容・期間・その他あらゆる条件は実習先により異なる。 ・6月上旬頃に受け入れ先の名称・実習内容・場所・期間・締切・その他の条件を掲示する。 ・夏休み期間中に、企業で実習をおこなう。 ・実習期間は10日-14日程度。 ・実習終了後、報告レポートと実習評価書を提出する。					
(4)成績評価の方法	以下の項目をもとに学科で審査し認定する。 ・実習終了に履修者が提出する報告レポート（実習日誌と考察） ・企業より提出される実習評価書					
(5)成績評価の基準						
(6)事前事後学習の内容						
(7)履修上の注意	1) 履修の進め方について、実習に先立って担当教員に相談すること。実習事後の申請は認めない。 2) 受け入れ先の規則や指示等に従うほか、マナーにも十分留意しなくてはならない。 3) 実習受け入れの決定は、大学外部との「約束」である。失われる信用は実習生個人のみにとどまらない。甘い考えで履修をはじめてはならない。 4) 学生総合共済・学生賠償責任保険への加入が必須。 5) 希望が重複したときは3年生を優先する。					
(8)質問,相談への対応	担当教員が対応する。					
(9)その他						
【教科書】	指定しない					
【参考書】	指定しない					